

平成30年度 第1回 千葉県救急・災害医療審議会 議事概要

日時：平成31年1月15日（火） 午後7時00分から午後8時45分

場所：千葉県庁本庁舎5階大会議室

出席委員：織田委員、平澤委員、堀部委員、宍倉委員、木下委員、寺口委員、中西委員、石橋委員、松本委員、田中委員、星岡委員、天野委員、石塚委員
(14名中13名出席)

議事1 千葉県救急・災害医療審議会 会長・副会長の選出について

【結論】

委員の互選により、会長には、千葉県医師会副会長 堀部委員が、副会長には、千葉県救急医療センター病院長 石橋委員が選出された。

議事2 救命救急センターの指定について

【事務局説明】

資料1-(1)から1-(12)により、千葉大学医学部附属病院の救命救急センターの指定に係る状況について、説明した。

【結論】

千葉大学医学部附属病院の救命救急センターの指定について、承認された。

議事3 小児救命救急センターの指定について

【事務局説明】

資料2-(1)から2-(3)により、小児救命救急センターの指定・運営要綱等について、説明した。

【結論】

小児救命救急センターの指定・運営要綱について、大筋で事務局の提示した内容で承認された。

【委員からの意見（概要）】

- ・千葉県における小児救命救急センターの必要性について別途、千葉県の実情を踏まえたうえで議論を行うことが必要ではないか。
- ・ドクターヘリで重篤小児患者を都内まで運んでいる現状があるため、千葉県の中で完結できるような体制を作っていくこと自体は必要ではないか。
- ・救急医療に従事する医師、看護師が限られている中で、これ以上施設を増やすのは、救急医療で忙しい施設から新たな施設に人員が流動する可能性があるため、慎重に行って

ほしい。

議事4 災害拠点病院の指定について

【事務局説明】

資料3-(1)から3-(6)により、千葉西総合病院の災害拠点病院の指定に係る状況について、説明した。

【結論】

千葉西総合病院の災害拠点病院の指定について、承認された。

報告1 救急安心電話相談事業について

【事務局説明】

資料4-(1)により、救急安心電話相談事業の状況(体制や実績等)について説明した。

【委員からの意見(概要)】

- ・医師の働き方改革の話もあるため、このような事業は県全体で更に進めてもらいたい。県民にも電話相談事業をもっと利用していただけるようにしていただきたい。
- ・県民への周知がまだ少ないので、もっと力を入れて周知をしてほしい。
- ・効果の指標として、救急患者における軽症患者の割合といった全国と対比できる数値を千葉県として出してもらいたい。

報告2 搬送困難事例受入医療機関支援事業について

【事務局説明】

資料4-(2)により、搬送困難事例受入医療機関支援事業の状況(体制や実績等)について説明した。

【委員からの意見(概要)】

- ・他のMC協議会のエリアにも拡大してほしい。
- ・事業の対象となったが、受け入れられなかった事例の詳細分析等、詳細なデータ分析を今後行っていただきたい。

その他

- ・救命救急センターが14になったことで、100万人当たりの数も全国平均となった。今後は、働き方改革の話も控えている。救急医療に従事する医師・看護師が限られている中で、これ以上施設を増やすことにより、新たな施設に人員が流動する可能性があるため、救命救急センターの新たな指定は慎重に行った方が良い。